



## 菊陽町青少年健全育成町民会議研修から

21日（土）10:00～12:00に、町青少年健全育成町民会議主催の全体研修会が、図書館ホールで実施されました。大津警察署から「地域における通学路の安全確保の方策について」、また、民間の団体からは、「SNSやインターネットの危険や犯罪から子どもたちを守るために～周囲の大人たちができることを考えよう～」と題して講演がありました。印象に残った話はいくつもありましたが、SNS等をきっかけにして人とつながるとき、相手が、自分が想像しているような人物ではない可能性が高いということもその一つです。可愛いアイコンを見て、つい自分と同年代ではないかと錯覚しても、実際は自分を利用しようとしている大人である確率も高く、知らない間に被害者、加害者になる可能性もあります。（「我が子は大丈夫」はありません）また、現在、スマホ等なしの生活にはもう戻れない社会となっていますが、正しい使い方を大人がもう少しきちんと教えるべきであるということも出ました。このことは、「包丁」に例えられました。包丁がなければ料理は作れませんが、同時に、危険性についても私たちは使い方を含め丁寧に教えます。しかし、スマホ等についてはどうでしょうか。危険性についてきちんと教えることなく、ただ与えてしまっている状況はないかということです。なるほどと思うお話ばかりでしたが、繰り返し子供にも伝えたいところです。



# 前途洋々

## 頑張りました！ 持久走大会

大寒波のため、27日（金）に延期した持久走大会ですが、この日も朝から小雨が降るなど、心配な天気となりました。天気予報から、開始の11時頃には概ね大丈夫だろうと判断し、実施しました。この日もかなり冷え込みましたが、子供たちは元気いっぱい。低・中・高に分かれ、それぞれ、11時、11時20分、11時50分にスタートしました。子供たちは「自分との闘い」に挑み、参加した全員が、無事に完走しました！ 何かに一生懸命取り組んでいる人の姿はとても素敵です。このような経験を少しずつ積み上げながら、子供たちはどんどん強くなっていくのだと感じます。前号でもお伝えしましたが、子供たち同士の応援も見ていてとても感動します。学級で、または学年を越えたきずなも育まれています。寒い中、天気が悪い中ではありましたが、予想以上に多くの保護者の皆様に応援いただき、感謝しております。誠にありがとうございました。また、学校運営協議会委員の酒井様、馬場様、富永様にもおいでいただき、子供たちに熱い声援を送っていただきました。来られなかった方々も、ぜひ今日の様子を子供たちにお尋ねになってくださいね！（子供たちは昼休みも元気いっぱい運動場で遊んでおりました・・・すごい。）



## 5年生が福祉について学んでいます

5年生は、現在福祉（「ふだんの くらしの しあわせ」として）について学んでいるところですが、27日（金）午後、県立熊本聾学校の齊藤尚美先生のお話を聞く機会がありました。耳のつくりのお話をはじめ、体験活動等をまじえながら、障がいの視点から、福祉について教えていただきました。子供たちも真剣そのもの。今回も大きな学びがありました。



## 引き続き感染症対策を！

先週あたりから、県内の新型コロナウイルス感染者数は徐々に減少傾向となっているようです。5月から5類相当へ移行するという話も出ています。学校においては、教育活動を推進しつつも、日々の感染拡大防止対策は引き続き行っているところです。今後も、ご家庭のご協力をお願いいたします。

